



支援が必要なお子さんの情報連携サポートブック

「にじいろのーと」の発行について

亀山市は、支援が必要なお子さんの情報連携サポートブック「にじいろのーと」を発行し、平成29年7月から配布します。

本市では子どもの発達や育児に関する相談が年々増加しています。年齢別に集計するとピークは小学校就学前後で、5歳の子どもの約15%が昨年度中に「子ども総合相談」を訪れました。保護者の皆様からは情報連携に関する相談も多く、「園や学校に必要な情報を伝えるのが難しい。」「サービスを受けるたびに同じ説明を何度もしなければならない。」「必要な情報がきちんと引き継がれているか不安。」という声がありました。また、「申請書を書く時に必要な数値や検査時期など、毎回記入する時に困っている。」といった声もありました。

そこで、これらのニーズに応え、個別の情報を整理しやすくまとめることができ、支援に必要な情報をスムーズに連携できるよう、従来のサポートブックを全面改訂する事となりました。「にじいろのーと」発行にあたっては、従来のサポートブックを活用いただいている方々から、使う側の視点に立ったご意見も頂き、随所に反映されています。

支援の必要なお子さんが、入学などのライフステージにおいて必要な支援や連携が途切れることがないように、今後も子育て環境づくりを推進していきます。